

平成 21 年 度

一 日 体 験 学 習



平成 21 年 8 月 20 日 (木)

群馬県立大泉高等学校

郵便番号	370 - 0511
住 所	群馬県邑楽郡大泉町北小泉二丁目16番1号
電 話	(0276) 62 - 3564 (代表)
ホームページ	http://www.oizumi-hs.gsn.ed.jp/
電子メール	master@oizumi-hs.gsn.ed.jp

目 次

1	あいさつ	1
2	日 程	1
3	本日の体験学習・施設見学内容	2
	1) 農業関連学科の体験学習	
	2) 普通科の施設・部活動等の見学	
	3) 見学案内図	
4	各科紹介	
	生物生産科	5
	バイオテクノロジー科	6
	食品科学科	7
	普通科	8
5	農業クラブの活動紹介	9
	1) 農業クラブとは	
	2) 農業クラブの目標	
	3) 本校農業クラブの目標	
	4) 本日の農業クラブ活動発表内容	
6	平成21年度入学者選抜関係資料	10
	1) 前期選抜志願者募集要項	
	2) 後期選抜志願者募集要項	

1 あいさつ

校長 梅澤 昇

こんにちは、今日は暑い中、本校一日体験入学に参加して頂きましてありがとうございます。今日は、皆さんが大泉高校について知りたいこと、疑問に思っていることを納得のいくまで見たり、聞いたりしてもらいたいと思っています。

- ・専門高校って何だろう
- ・農業に関する授業はどのように行われるのだろうか。
- ・バイオテクノロジーとは何だろう。
- ・食品科学はどんな勉強するのだろうか。
- ・専門の科目はどんな物があるのだろうか。
- ・普通科の卒業生の進路はどうなっているのだろうか。
- ・農業系の学科の卒業生は、農業に関する進路しかないのだろうか。
- ・専門高校はどんな資格を取れるのだろうか。
- ・授業料や諸費用はどうなっているのだろうか。

等々知りたいことが沢山有ると思います。先生方が親切に答えてくれますので、気楽に尋ねてください。

今、食料・農業・農村・環境に関することが、世界的な話題になっています。皆さんも少なからず興味・関心を持っていることと思います。このテーマは私たちの日常生活に切っても切れないものですが、その存在があたりまえすぎて関心が薄かったのではないのでしょうか。

本校は、将来農業経営に従事できる人材の育成はもちろんですが、食料・農業・農村・環境に興味を持ち、関連する大学への進学や、就職を考える人材の育成を目指しています。

2 日 程

- | | | |
|-------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 8 : 4 0 ~ | 9 : 0 0 | 受付 (体育館) |
| 9 : 0 0 ~ | 9 : 1 0 | 開会の挨拶 |
| 9 : 1 0 ~ | 9 : 1 5 | 日程説明 |
| 9 : 1 5 ~ | 9 : 3 0 | 学校概要及び平成 2 2 年度入学者選抜について |
| 9 : 3 0 ~ | 9 : 5 0 | 農業クラブ活動発表
1) プロジェクト発表
2) 意見発表 |
| 1 0 : 0 0 ~ | 1 0 : 1 0 | 休憩及び各科へ移動 |
| 1 0 : 1 0 ~ | 1 2 : 0 0 | 体験学習 (生物生産科・バイオテクノロジー科・
食品科学科参加生徒) |
| 1 0 : 1 0 ~ | 1 2 : 0 0 | 普通科生徒
1) 普通科の概要について (10:10 ~ 10:30)
2) 施設・部活動・他学科見学 (10:30 ~ 12:00) |
| 1 2 : 0 0 ~ | 1 2 : 1 5 | アンケート記入 (閉会は各会場にて学科別に終了) |

3 本日の学習・見学内容

1) 農業関連学科の体験学習 (10:10~12:00)

科名	体験内容	場所
生物生産科	<ul style="list-style-type: none">・生物生産科の紹介・アートフラワー・カーネーション・各種草花の鉢上げ(園芸デザイン)・ミニ竹垣の製作(造園デザイン)	視聴覚室 フラワーデザイン室 生物生産南棟用土室 造園デザイン実習室
バイオテクノロジー科	<ul style="list-style-type: none">・植物バイオ：植物の組織培養・食品バイオ：バイオリアクター (酵母の利用について)	植物バイオ実験室 微生物バイオ実験室
食品科学科	パンづくり 食品科学科の紹介 食品化学の実験 ヨーグルトの製造	食品科学科棟1階 食品科学科棟2階 食品科学科棟3階 畜産加工室

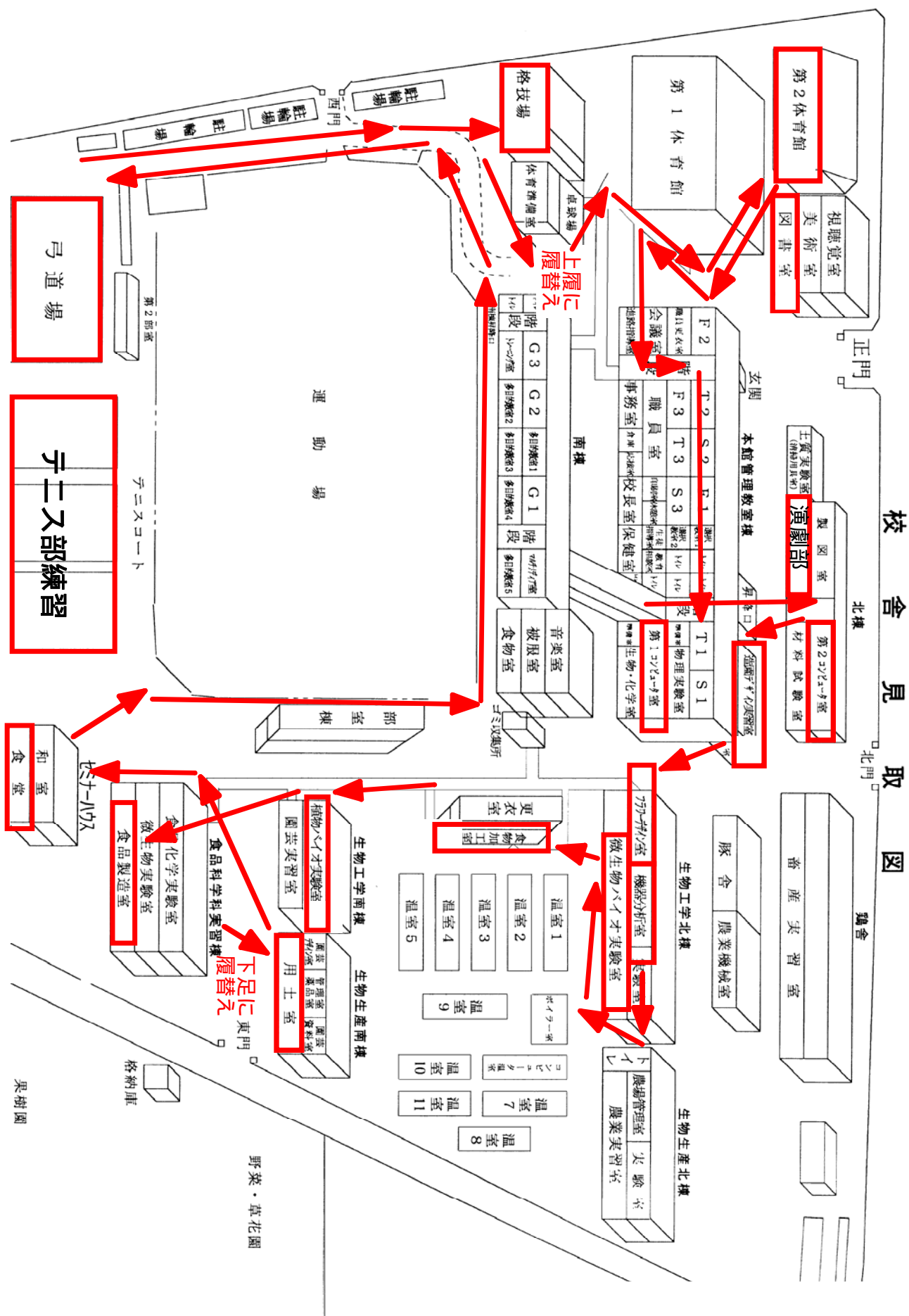
<メモ>

2) 普通科の施設・部活動等の見学(10:30~12:00)

見 学 内 容	場 所	備 考	起点・担当
第1パソコン室	本館2階	PC20台、学習室	G-1(猪田)
演劇部	北棟1階		G-2(山崎)
第2パソコン室	北棟2階	PC40台	
造園関係	造園デザイン実習室	造園技術実習	G-3(松浦)
フラワーデザイン関係諸設備等	フラワーデザイン室	フラワーアレンジメント	
生物工学関係諸設備等	機器分析室	電顕・分析機器等	G-4(藤田)
生物工学関係諸設備等	食品バイオ実験室	バイオリアクター	
食品製造諸設備等	畜産加工室	アイスクリームの製造	G-5(長谷川)
生物工学関係諸設備等	植物バイオ実験室	植物培養	
食品科学科諸設備等	食品科学科棟1階	パン製造	G-6(北川)
生物生産南棟	用土室	各種草花の鉢上げ	G-7(吉澤)
宿泊実習施設	セミナーハウス		G-8(中嶋)
野球部	グラウンド	練習試合	
弓道部	弓道場	練習	G-9(森田)
テニス部	テニスコート	練習(大会時なし)	
レスリング部	格技場	練習	
バレーボール部	第2体育館	練習	
図書館	図書館	施設見学	G-10(清水夕)

見学場所及び順路は次ページの図を参考にしてください。
 なお、施設・部活動見学は班毎に、誘導係が案内します。

3) 見学案内図



4 各科紹介

生物生産科

21世紀の食料と環境を科学する

1 科の特徴

- ・作物、野菜、草花、造園などについて学ぶ。
- ・栽培方法や作物を取り巻く環境や地球環境について学ぶ。
- ・主に園芸と造園が学習の基軸となっている。
- ・食料供給や環境の創造・保全における知識と技術を養う。



2 コースの特徴

- ・**園芸デザインコース**
地域の産業実態に対応するための食料供給分野や園芸などを系統的に学習する。
- ・**造園デザインコース**
環境創造や環境緑化に関わる環境保全などの分野を系統的に学習する。



3 主な活動

- ・スペシャリストの育成……各種資格の取得に力を入れている。
- ・地域に開かれた学校づくり……地域の小中学校や各種団体との交流活動が盛ん。
- ・体験学習の推進……出前授業や花いっぱい運動などで地域に貢献したい。

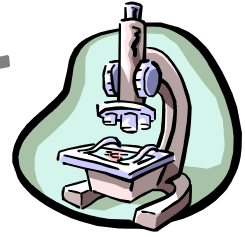
4 主な学習内容

- ・体験重視の観点から総合実習は1年から3年まで行われる。
- ・基礎的な科目として農業科学基礎、植物バイオテクノロジー、農業情報処理などがある。
- ・中核的な科目として野菜、草花、植物科学、造園技術、造園計画などがある。
- ・選択科目として、フラワーデザイン、食品製造、グリーンライフなどがある。
- ・上記の学習内容の集大成として課題研究が3年次に入る。

5 本日の体験学習は

- ・**生物生産科の紹介** 担当：齋藤裕・白田 場所：視聴覚室
生物生産科の3年間の様子が一目で分かる内容。
- ・**フラワーデザイン** 担当：糸井・石原明 場所：フラワーデザイン室
テーマ「フラワーバスケット製作」
内容 シルクフラワーを使ったバスケットアレンジメントを体験する。
- ・**園芸コース** 担当：石川・狩野 場所：生物生産南棟(1F用土室)
テーマ「草花の鉢上げ」
内容 園芸植物と土に直接接触れ、親しんでもらう。
- ・**造園コース** 担当：田胡 場所：造園デザイン実習室
テーマ「ミニ竹垣の製作」
内容 造園技術の基礎を学ぶ。

バイオテクノロジー - 科



集え！ 21世紀の地球環境を守る
科学好きの生徒諸君

1 学科の目標

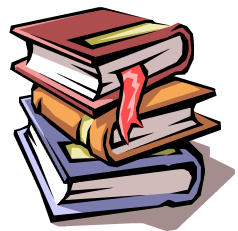
時代の最先端を走るバイオテクノロジーの知識・技術を身につけ、生物系産業の技術革新の進展に対応できる人材を育成します。

2 学科の特色

先端技術

電子顕微鏡、各種バイオテクノロジー機器や分析装置、コンピュータ等を使って農業やバイオテクノロジー、環境保全、情報処理等について学びます。

2年次より、興味関心により植物バイオコースと食品バイオコースに分かれ、さらに専門性を深めた学習ができます。また、科目選択による大学等の進学希望への対応にも配慮してあります。



植物バイオコース

ラン類をはじめとする草花、野菜の組織培養を中心に、人工種子の作成、細胞融合、遺伝子導入等の植物バイオテクノロジーに関する知識・技術の修得および草花や野菜の栽培方法についても学習します。

食品バイオコース

食品に利用されている微生物の培養、酵素や微生物を利用した有用物質の生産技術の修得および栽培キノコの培養や細胞融合、貴重な野生キノコ等の人工栽培・種の保存といった、食品バイオテクノロジーに関する知識・技術を学びます。

3 進路

進学 成績の優秀な生徒は農学・生物学系の大学へ、推薦入学の道が開かれています。

就職 技術系公務員、JA、種苗・種菌会社、医薬・農薬会社、醸造会社、食品会社など。

直接農業自営する生徒は少ないですが、農業系大学卒業後自営する者もいます。

4 本日の体験学習は

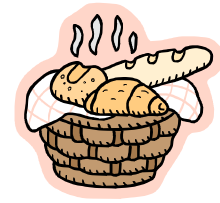
< 植物バイオコース：植物の組織培養 >

植物バイオテクノロジーにおいて、無菌操作は欠かせない技術です。今回はエキザカムという植物を無菌操作により培地に移植します。家に持ち帰り、テーブルインテリアとして培養してみよう。

< 食品バイオコース：バイオリクター >

私たちの生活は微生物の力によって支えられているところが多くあります。今回は、「酵母」という微生物の力による発酵実験を行いたいと思います。

食品科学科



—— 生命の源 “食” を科学する ——

食品科学科では、食品に関する加工の技術を中心に、科学的な知識を修得させ、関連業界の発展に寄与できる専門技術者の養成を目標としています。

専門科目の授業では「農業科学基礎」を基礎科目に、「食品製造」・「食品化学」・「微生物基礎」を中核科目として食品の加工・調理・分析また関連微生物について一貫して学習し、「総合実習」・「課題研究」で、実験実習や自己教育力の養成・応用へと発展させます。また、選択科目で「食品衛生学」や「食品文化」を選択することもできます。もちろん、このほかにも普通教科の勉強もします。

卒業後は、地域の食品関連産業に就職したり、調理師・栄養士養成の専門学校・短期大学、食をより専門的に勉強できる4年制大学へと進学しています。



専門科目の学習内容

- 食品製造...パン、ケーキ、味噌、うどん、ハム、チーズ、バターなどを作る理論と製造法の勉強をします。
- 食品化学...食品に含まれている、いろいろな化学成分について勉強します。
- 微生物基礎...食品に関する微生物や微生物の利用・取り扱いについて勉強します。

《食品科学科》主な就職・進学先（順不同）

就職

正田食品、上州うどん、アクリフズ、やまう、深町食品、富士食品、まるか食品
日本パンパツ、ハマル社、グローバルキッチン、東毛酪農、三浦医院医療事務 など

進学

人間総合科学大学人間学部健康栄養学科、東京農業大学国際食料情報学部食料環境経済学科、北里大学保健衛生専門学院臨床栄養科
東京農業大学短期学部、桐生短期大学生活科学科食物栄養コース、足利短期大学看護学科
埼玉県調理師専門学校、埼玉県栄養専門学校、群馬調理師専門学校、東日本製菓技術専門学校、館林高等看護学院看護科、大泉福祉保育専門学校 など

本日の学習

- 食品製造 A 班：『パンの製造見学』（荒牧先生、加藤先生、3年生）
場所：食品科学科棟 1 F 食品製造室
内容：生地の発酵と菓子パンの製造実習
- 食品製造 B 班：『アイスクリームの製造』（櫻木先生、3年生）
場所：畜産加工実習室
内容：アイスクリーム・ミルクールの製造実習
- 食品化学：『食品の成分分析実験見学』（酒巻先生、3年生）
場所：食品科学科棟 3 F 食品化学実験室
内容：ジュースなどに含まれるビタミンの比較実験
- 食品科学科の紹介（高橋先生、3年生）
場所：食品科学科棟 2 階微生物実験室

本日は来校者多数のために、食品科学科の施設・授業等の見学となります。

普 通 科

基礎学力の充実と 自由な進路選択の実現を目指

未来をつくる大切なものは何でしょうか？

それは“ひと”。幅広い知識と豊かな情操をもつ“ひと”……です。

本科ではこの“ひと”づくりに向け以下の取り組みを行っています。

少人数や習熟度学習を取り入れた充実した授業

- ・基礎学力の充実とより高度な学習内容
- ・豊かな教養と高い知性
- ・四年制大学や短期大学等への進学を目指しての課外授業
- ・各種模擬テストの受験

コンピュータ・ルームの活用

- ・教科「情報」によるICTの活用に向けた授業
- ・総合的な学習の時間での調べ学習
- ・ワープロ実務検定などへの取り組みをとおしたスキルの向上

充実した選択科目

- ・5教科だけでなく、情報や家庭科などの専門的な内容を学習

資格取得への対応

- ・漢字検定
 - ・数学検定
 - ・実用英語検定
 - ・ワープロ検定
 - ・秘書検定
- などの他、農業系学科で実施する資格も取得できます。

来年度は1クラス定員が増えますが、一人ひとりに焦点をあて、個性や適性に応じた指導は継続していきます。

自分の力を、この大泉高校で大きく育てましょう。

5 農業クラブの活動紹介

1) 農業クラブとは

農業関連学科で学ぶ生徒が全員加入しているのが、この農業クラブです。
日本の他に、世界9ヶ国に連盟があります。

意見発表やプロジェクト発表、各種技能競技大会などの行事、総会などが年間をとおして行われます。農業クラブは、農業関連学科で学ぶ、“私たちの活躍の場”そのものです。

2) 農業クラブの目標とは

“科学性・社会性・指導性”
これらが高めることが農業クラブが掲げる三大目標です。
日々の研究部活動や各種技術競技大会への出場をとおして、
目標が自然に身につけられます。



また、農業クラブは群馬県内に本校を含めて8校あるので、
県大会や講習会、研修会などによって、他校の農業クラブ員と交流を深め、友情の輪を広げていく
こともできます。

3) 本校の農業クラブ活動



農業関連学科の生徒は、全員研究部に所属して活動しています。
具体的には園芸デザイン研究部、造園デザイン研究部、植物バイオ
研究部、食品バイオ研究部、食品製造A研究部、食品製造B研究部、
食品微生物研究部、食品化学研究部の8研究部のいずれかに所属し、
活動を行っています。

放課後は、あなたの興味・関心に応じて研究を計画し、先生から
アドバイスをいただきながら、活動を進めていくことができます。

これらの研究部活動をとおして、自分の個性を發揮しながら、「農業」や「バイオテクノロジー」、
「食品」への理解を深め、自分の目指すべき進路実現を目指してください。

4) 本日の農業クラブ活動発表内容

1 プロジェクト発表

題目 「割り箸を使ったキノコ栽培
～地域循環型リサイクルを目指して～」

代表 食品バイオ研究部

2 意見発表

題目 「季節の恵みを感じる農業」

代表 食品科学科2年

平成 2 2 年度 前期選抜志願者募集要項

群馬県立大泉高等学校

〒370-0511 群馬県邑楽郡大泉町北小泉2-16-1

TEL: 0276(62)3564 FAX: 0276(62)7318

http://www.oizumi-hs.gsn.ed.jp

E-mail: master@oizumi-hs.gsn.ed.jp

1 応募資格

次の(1)又は(2)に該当する者とする。ただし、フレックススクール前期選抜又は連携型選抜に出願している者は応募資格がないものとする。

- (1) 学校教育法第57条の規定に基づき、中学校若しくはこれに準ずる学校を平成16年3月以降に卒業した者又は平成22年3月卒業見込みの者並びに中等教育学校の前期課程を修了した者又は平成22年3月修了見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則第95条各号の一に該当する者のうち平成16年3月以降に該当した者、又は平成22年3月該当見込みの者
海外帰国者、隣接県からの志願等については、本校に問い合わせること。

2 募集定員

全日制課程			
普通科	(男・女)	定員	80名
生物生産科	(男・女)	定員	40名
バイオテクノロジー科	(男・女)	定員	40名
食品科学科	(男・女)	定員	40名

3 募集人員

前期選抜の募集人員は、各学科とも募集定員の50%以内とする。

4 出願手続

- (1) 入学願書 (2,200円分の群馬県証紙、志願者の写真(平成21年10月以降撮影)を貼付する。)
- (2) 志願理由書
- (3) 調査書
- (4) 平成21年度第3学年成績一覧表
ただし、すでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には、「成績一覧表」の提出は不要とする。また、特別支援学校及び在外教育施設等にあつては、「成績一覧表」の提出は不要とする。
- (5) 併願しない証明(隣接県の隣接学区からの出願の場合に提出。様式は定めていない。)

5 志願の取り直し

志願の取り直しを希望する者は2月12日(金)午後4時までに中学校長を経て、「志願辞退届」と「受検票」を提出する。

6 選抜方法

中学校長から提出された調査書を主たる資料として、面接、作文の結果等を総合して行う。

7 選抜日程

事項	期 日	備 考
入学願書等受付 成績一覧表提出	2月 5日(金) 2月 8日(月)	2月5日は午前9時から午後4時まで。 2月8日は午前9時から正午まで。
面接・作文	2月15日(月)	集合時刻 午前8時30分(集合場所:第一体育館)
合格者発表	2月19日(金)	本県の中学校等に在学中の受検者に対しては、中学校長を経由して「合否通知書」を交付する。 すでに中学校を卒業している受検者や他都道府県の中学校等からの受検者に対しては、2月19日(金)午後1時~午後2時に、本校で「合否通知書」交付する。その際には、「受検票」を提示すること。

合格者には、3月16日(火)午前10時から11時に入学関係書類を交付するので、受検票を持参してください。

8 その他

- (1) 2月15日(月)の選抜日には、受検票、筆記用具、消しゴム、上履き、昼食を持参すること。携帯電話は、校内では電源を切り鞆等にしまっておくこと。
- (2) 合格しなかった場合は、前期選抜で受検した高等学校も含めて、後期選抜の出願手続きに基づいて改めて後期選抜を志願することができる。
- (3) この要項に記載していない事項については、「平成22年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

平成22年度 後期選抜志願者募集要項

群馬県立大泉高等学校

〒370-0511 群馬県邑楽郡大泉町北小泉2-16-1

TEL: 0276(62)3564 FAX: 0276(62)7318

http://www.oizumi-hs.gsn.ed.jp

E-mail: master@oizumi-hs.gsn.ed.jp

- 1 応募資格
 次の(1)又は(2)に該当する者とする。ただし、前期選抜又は連携型選抜においていずれかの高等学校に合格している者及びフレックススクール後期選抜又は定時制課程選抜に出願している者は応募資格がないものとする。
 (1)学校教育法第57条の規定に基づき、中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は平成22年3月卒業見込みの者並びに中等教育学校の前期課程を修了した者又は平成22年3月修了見込みの者
 (2)学校教育法施行規則第95条各号の一に該当する者又は平成22年3月に該当見込みの者
 海外帰国者、隣接県からの志願等については、本校に問い合わせること。

- 2 募集定員
- | | | | |
|------------|-------|----|------------------|
| 全日制課程 | | | |
| 普通科 | (男・女) | 定員 | 80名 (前期選抜合格者を含む) |
| 生物生産科 | (男・女) | 定員 | 40名 (同上) |
| バイオテクノロジー科 | (男・女) | 定員 | 40名 (同上) |
| 食品科 | (男・女) | 定員 | 40名 (同上) |

- 3 募集人員
 募集定員から前期選抜の合格者を減じた数とする。

- 4 出願手続
 (1)入学願書 (2,200円の群馬県証紙、志願者の写真を貼付する)
 (2)調査書
 (3)平成21年度第3学年成績一覧表
 ただし、前期選抜の際に「成績一覧表」を提出した場合やすでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には、「成績一覧表」の提出は不要とする。また、特別支援学校及び在外教育施設等にあつては、「成績一覧表」の提出は不要とする。
 (4)併願しない証明(隣接県の隣接学区からの出願の場合、様式は定めていない)
 (5)第2志望はいずれの学科とも認める。

- 5 志願先の変更及び志願の取り消し
 入学願書受付後において、志願先の高等学校や学科等を変更しようとする者(同一校における志願の学科等を変更しようとする者や第2志望を変更しようとする者、また、フレックススクール後期選抜及び定時制課程選抜の実施校へ変更しようとする者も含む。)は、3月2日(火)午前9時~午後5時に志願先の変更を行うことができる。この場合には、中学校長を経て、「志願先変更願」及び交付された「受検票」を、本校校長に提出し、「志願先変更証明書」の交付を受ける。
 志願の取り消しを希望する者は3月8日(月)午後4時まで中学校長を経て、「志願辞退届」と「受検票」を提出する。

- 6 選抜方法
 中学校長から提出された調査書及び5教科の学力検査、面接の結果等を総合して選抜を行う。

7 学力検査及び面接日程等

3月9日(火)		3月10日(水)	
教科	時間	教科	時間
国語	9:30~10:20	理科	9:30~10:20
数学	10:45~11:35	英語	10:45~11:35
体育	11:35~12:35	体育	11:35~12:10
社会	12:45~13:35	面接	12:20~

3月9日(火)社会の検査終了後に面接カードを記入する。
 携帯品:受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規(ただし、公式や角度等の記入してあるものは使用できない)、上履き、昼食。下敷きは使えない。なお、問題解答の参考となるもの(計算機能や地図付き時計、携帯電話等)は持込みできない。

8 選抜日程

事項	期日	備考
入学願書等受付	2月24日(水)	2月25日は午前9時から午後4時まで。
成績一覧表提出	2月25日(木)	2月26日は午前9時から正午まで。
志願先変更受付	3月2日(火)	午前9時から午後5時まで
学力検査等実施	3月9日(火) 3月10日(水)	集合時刻 午前8時30分(集合場所:第一体育館)
合格者発表	3月16日(火)	午前10時(本校)

合格者には、3月17日(火)午前10時から11時に入学関係書類を交付するので、受検票を持参してください。

9 備考

- (1)この要項に記載していない事項については、「平成22年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
 (2)学力検査の教科別得点の開示
 平成22年3月17日(水)から平成22年4月15日(木)までの祝日、土曜日及び日曜日を除く期間、本校事務室において受付し、学力検査の教科別得点を、受検者本人の請求により開示する。請求の受付は、受検票の提示をもって行い、午前9時から午後4時までとする。なお、電話等による得点の照会には一切応じない。